

1. 地区の概況

【位置】
市の中央よりやや東に位置し、北を船橋市との市境に接している。

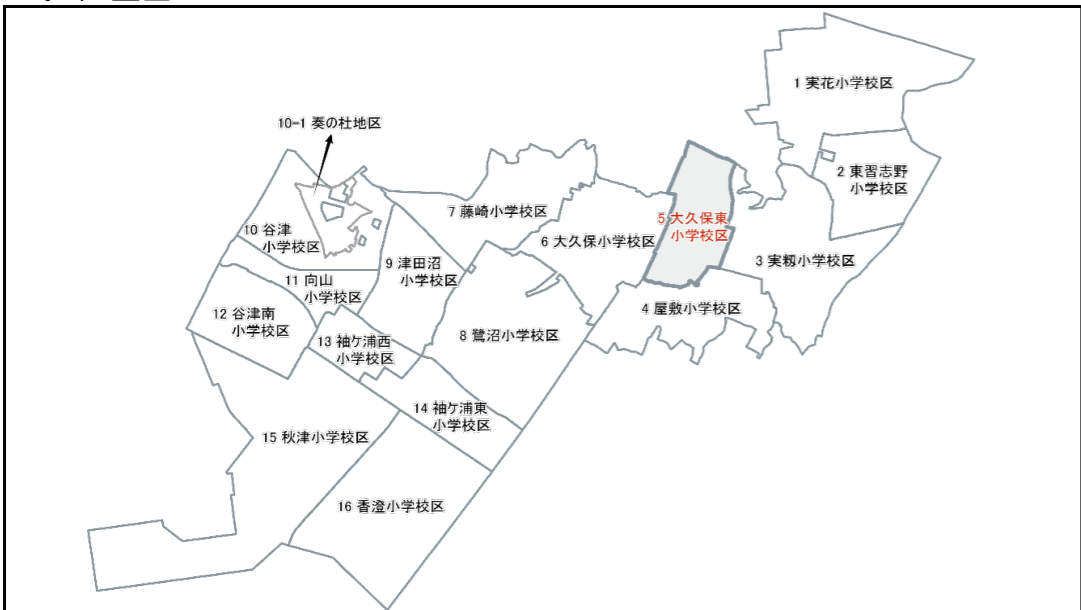
【地形・地勢】
地区のほぼ全域がなだらかな台地に覆われていて、南端の谷地は造成された住宅地となっている。地区北部の泉町1～3丁目は、船橋市にまたがる日本大学のほか、東邦大学や公営住宅が立地する文教地区となっている。地区南部の大久保2・4丁目、本大久保5丁目は、農地と住宅地等が混在している。京成大久保駅から北上して大学等に至る大久保地区との境界道路周辺は、早くから商店街が発展し、現在も中小規模の商店、飲食店、娯楽施設等が集積している。

【交通】
地区の南側を京成本線が通過する。西隣の大久保小学校区に京成大久保駅が立地する。

【人口・建物等】
地区面積は16地区中4番目に小さいが人口は多く、人口密度11,759.1人/km²は市内で8番目である。老年人口の割合は23.5%と市の平均とほぼ同じである。木造の建物が多い地区であり、昭和55年以前の建物の割合は22.8%で市平均24.8%をやや下回る。

【地区内の施設等】
第一避難所として大久保東小学校が指定されており、そのほかに東邦大学附属東邦中学校高等学校、日本大学津田沼校舎が一時避難場所として指定されている。補助避難所として、大久保東幼稚園、大久保こども園が指定されている。また、サテライト型小規模介護老人保健施設「あっとほーむ習志野」が福祉避難所として指定されている。
防災倉庫は大久保東小学校に設置されている。また、第1給水場と第4給水場が非常用給水施設となっており、自家発電付井戸が2基設置されている。
病院・診療所は9箇所あり、その内「千葉県済生会習志野病院」は救急告示病院となっている。

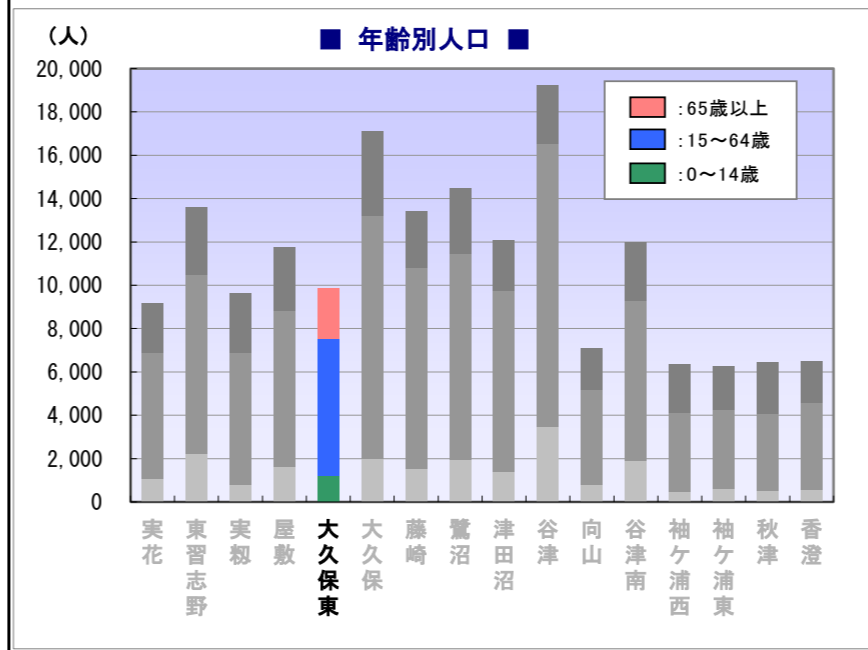
2. 位置図



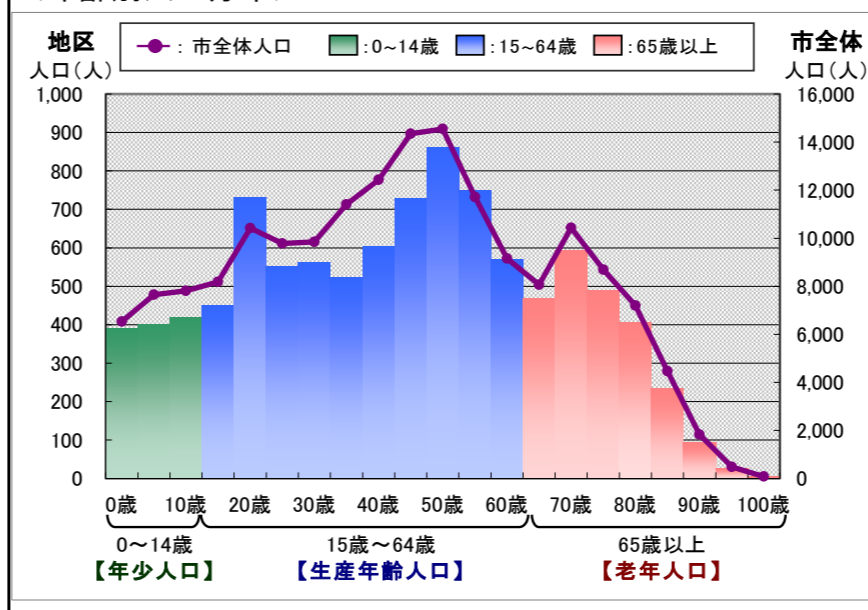
3. 基本指標

| | 地区内 | | 市全域 |
|---------|--------------------------|------|-------------------------|
| 人口 | 9,853 人 | 5.6% | 175,065 人 |
| (内訳) | - | - | - |
| 0歳～14歳 | 1,211 人 | 5.5% | 21,998 人 |
| 15歳～64歳 | 6,328 人 | 5.7% | 111,846 人 |
| 65歳～ | 2,315 人 | 5.6% | 41,221 人 |
| 老年人口割合 | 23.5 % | | 23.5 % |
| 世帯数 | 4,700 世帯 | 5.7% | 83,137 世帯 |
| 世帯当り人口 | 2.10 人 | - | 2.11 人 |
| 地区面積 | 0.84 km ² | 4.0% | 20.96 km ² |
| 人口密度 | 11,759 人/km ² | - | 8,351 人/km ² |

<年齢別人口 (他地区との比較)>



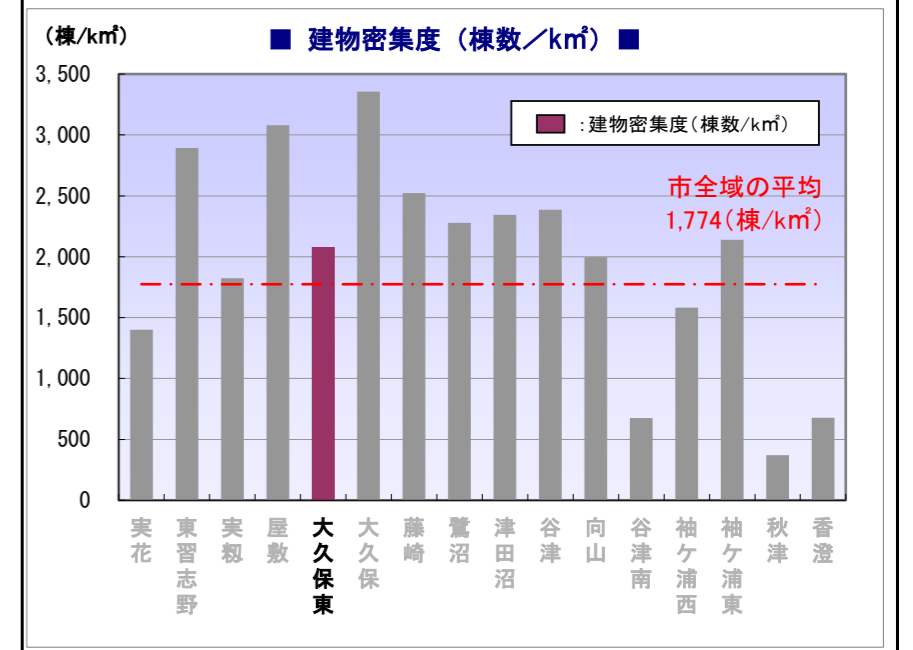
<年齢別人口分布>



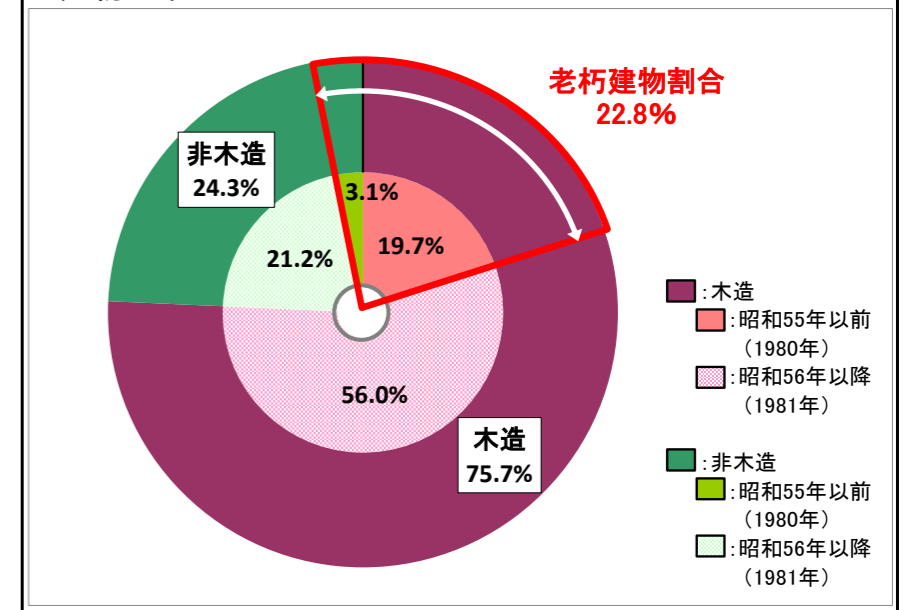
4. 建物指標

| 構造・建築年別建物棟数 | 構造 | 建築年 | 地区内 | 市全域 |
|-------------|--------|--------|-------------------------|-------------------------|
| | 木造 | ～昭和55年 | 343 棟 | 7,520 棟 |
| 昭和56年～ | | 975 棟 | 19,915 棟 | |
| | | 小計 | 1,318 棟 | 27,435 棟 |
| 非木造 | ～昭和55年 | 54 棟 | 1,708 棟 | |
| | 昭和56年～ | 369 棟 | 8,052 棟 | |
| | | 小計 | 423 棟 | 9,760 棟 |
| 合計 | | | 1,741 棟 | 37,195 棟 |
| 建物密集度 | | | 2,078 棟/km ² | 1,774 棟/km ² |
| 老朽建物割合 | | | 22.8 % | 24.8 % |

<建物密集度 (他地区との比較)>



<建物比率>



5. 地区対策支部

| 設置場所 | 住所 | 設置予定場所 |
|---------|-------------|--------|
| 大久保東小学校 | 大久保2丁目12番1号 | 1階 職員室 |

6. 避難施設

| 種類 | 施設名称 | 屋外面積 (㎡) | 屋外収容 人員(人) | 屋内面積 (㎡) | 屋内収容 人員(約人) |
|-----------------|------------------------------|----------|------------|----------|-------------|
| 一時避難場所 (グラウンド等) | 大久保東小学校 | 14,545㎡ | 14,545人 | | |
| | 日本大学生産工学部津田沼校舎 | 28,163㎡ | 28,163人 | | |
| | 東邦大学附属東邦中学校高等学校 | 50,949㎡ | 50,949人 | | |
| 第一避難所 (体育館等) | 大久保東小学校 | | | 824㎡ | 490人 |
| 補助避難所 | 大久保東幼稚園 | | | 964㎡ | 580人 |
| | 大久保こども園 | | | 2,640㎡ | 1,600人 |
| 福祉避難所 | サテライト型 小規模介護老人保健施設 あつとほ一む習志野 | | | | |

※ 一時避難場所は敷地面積すべてを記載しています。

7. 高齢者福祉施設

| 施設名 | 施設名 |
|----------------------------|-----|
| サテライト型小規模介護老人保健施設あつとほ一む習志野 | |
| そんぽの家京成大久保 | |
| デイホームゆりの木習志野 | |
| プライマリーケア接骨院デイサービス習志野 | |
| デイサービスカイト大久保亭 | |
| だんらんの家津田沼 | |

8. 防災倉庫・非常用給水施設・AED設置場所

| 種類 | 施設名 | 住所 |
|---------|----------|-------------|
| 防災倉庫 | 大久保東小学校 | 大久保2丁目12番1号 |
| 給水施設 | 第1給水場 | 泉町2丁目4番12号 |
| 給水施設 | 第4給水場 | 泉町3丁目8番 |
| AED設置場所 | 大久保東小学校 | 大久保2丁目12番1号 |
| AED設置場所 | 大久保こども園 | 泉町3丁目2番1号 |
| AED設置場所 | 大久保東幼稚園 | 大久保2丁目12番1号 |
| AED設置場所 | 市民プラザ大久保 | 大久保4丁目2号11番 |

9. 消防・警察・医療機関

| 種類 | 施設名 |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 消防署・出張所 | なし |
| 【消防団】 | 第5分団詰所 |
| 警察・交番 | 京成大久保駅前交番 |
| 病院・診療所 | 大久保クリニック 大久保皮膚科 すずき耳鼻咽喉科 古川医院 ふるもと整形外科 まえだこどもクリニック 山川医院 よこやま内科クリニック 千葉県済生会習志野病院 【救急告示病院】 |

10. 自主防災組織

| 組織数 | 加入世帯数 |
|-----|-------|
| 15 | 2,349 |

11. その他防災施設

| 種類 | 地区内 | 習志野市全域 |
|----------------|--------|----------|
| 防災行政無線 (スピーカー) | 3 箇所 | 49 箇所 |
| ヘリポート 臨時離発着場 | 0 箇所 | 13 箇所 |
| 消防水利 | 111 箇所 | 2,191 箇所 |

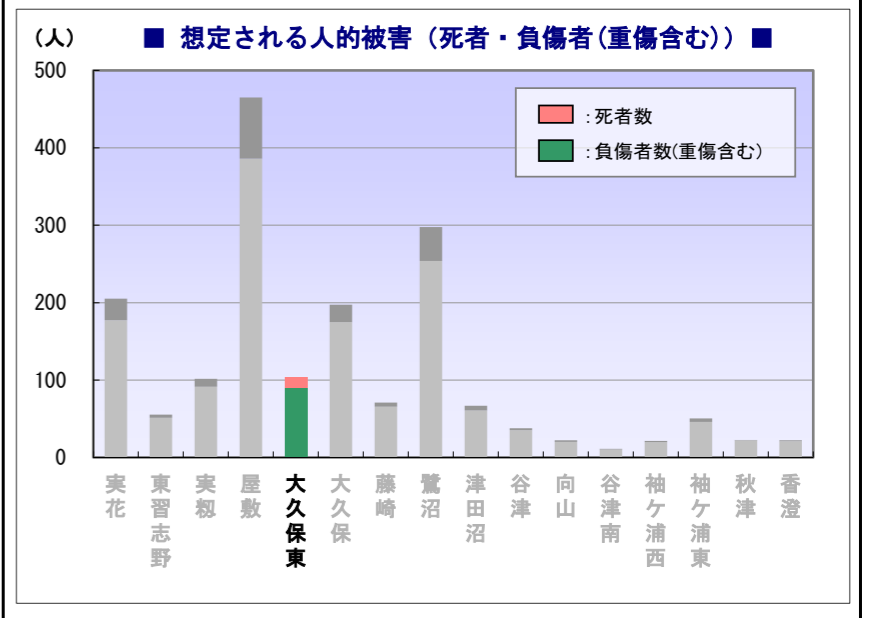
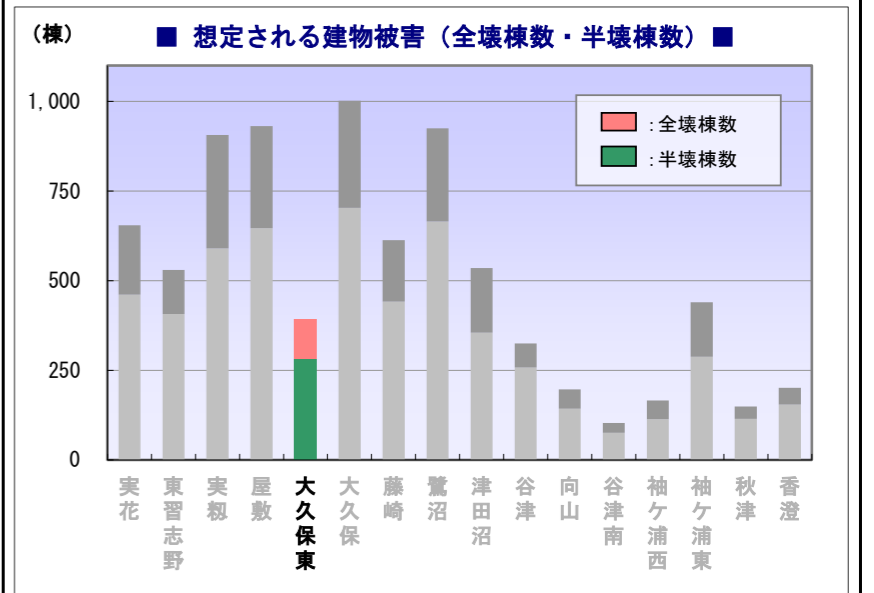
12. 土砂災害

| 種類 | 地区内 | 習志野市全域 |
|----------------------|------|--------|
| 土砂災害特別警戒区域 (急傾斜地の崩壊) | 0 箇所 | 34 箇所 |
| 土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊) | 0 箇所 | 36 箇所 |
| 急傾斜地崩壊 危険区域 | 0 箇所 | 5 箇所 |

13. 各種災害被害想定結果

| 被害想定項目 | 被害数値 (当該地区) | 被害数値 (市全域) |
|----------------|-------------|------------|
| 建物被害【全壊】(棟) | 111棟 | 2,371棟 |
| 建物被害【半壊】(棟) | 281棟 | 5,697棟 |
| 建物全半壊率(%) | 22.5% | 21.7% |
| 火災被害【焼失棟数】(棟) | 195棟 | 2,756棟 |
| 死者(人) | 14人 | 226人 |
| 負傷者【重傷含む】(人) | 90人 | 1,527人 |
| 避難所生活者数(人) | 1,877人 | 28,628人 |
| 河川はん濫影響建物棟数(棟) | 0棟 | 5,532棟 |
| 内水はん濫影響建物棟数(棟) | 64棟 | 6,975棟 |

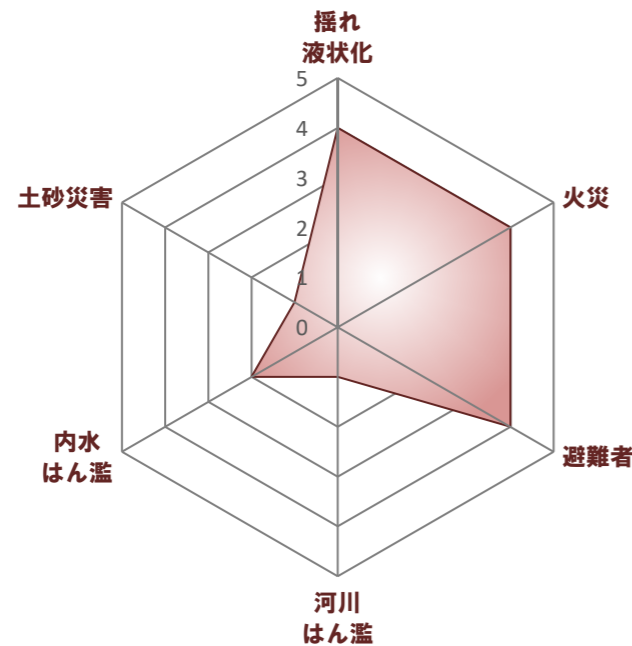
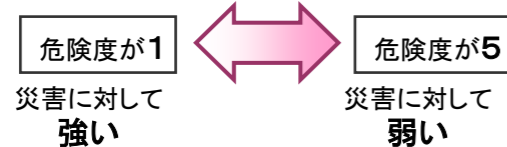
※ 地震被害の想定地震は、「千葉県北西部直下地震(M7.3)」です。



14. 各種災害の評価

| 評価項目 | | 数値 | 危険度 |
|------|--------|----------------------------------------|-------|
| 地震災害 | 揺れ・液状化 | 揺れ・液状化による建物全半壊率(%) ※全半壊棟数/地区内の建物の総数 | 22.5% |
| | 火災 | 火災・延焼による焼失率(%) ※焼失棟数/地区内の建物の総数 | 11.2% |
| | 避難者 | 避難人口率(%) ※避難所生活者数/地区の総人口 | 19.1% |
| 風水害 | 河川はん濫 | 浸水する可能性がある建物棟数(棟) | 0棟 |
| | 内水はん濫 | 浸水する可能性がある建物棟数(棟) | 64棟 |
| | 土砂災害 | 土砂災害の影響を受ける可能性がある建物棟数(棟) | 0棟 |

＜地区の災害に対する強さ＞



＜表・グラフの見方＞

被害想定調査の主要な結果に基づいて、各項目ごとに地区の災害特性を5段階の危険度で表したものです。「5」が最も災害の危険度が高いことを表しています。したがって、グラフの六角形の面積が広いほど、地域が総合的に「災害に弱い」ことを示しています。

15. 地区の災害特性

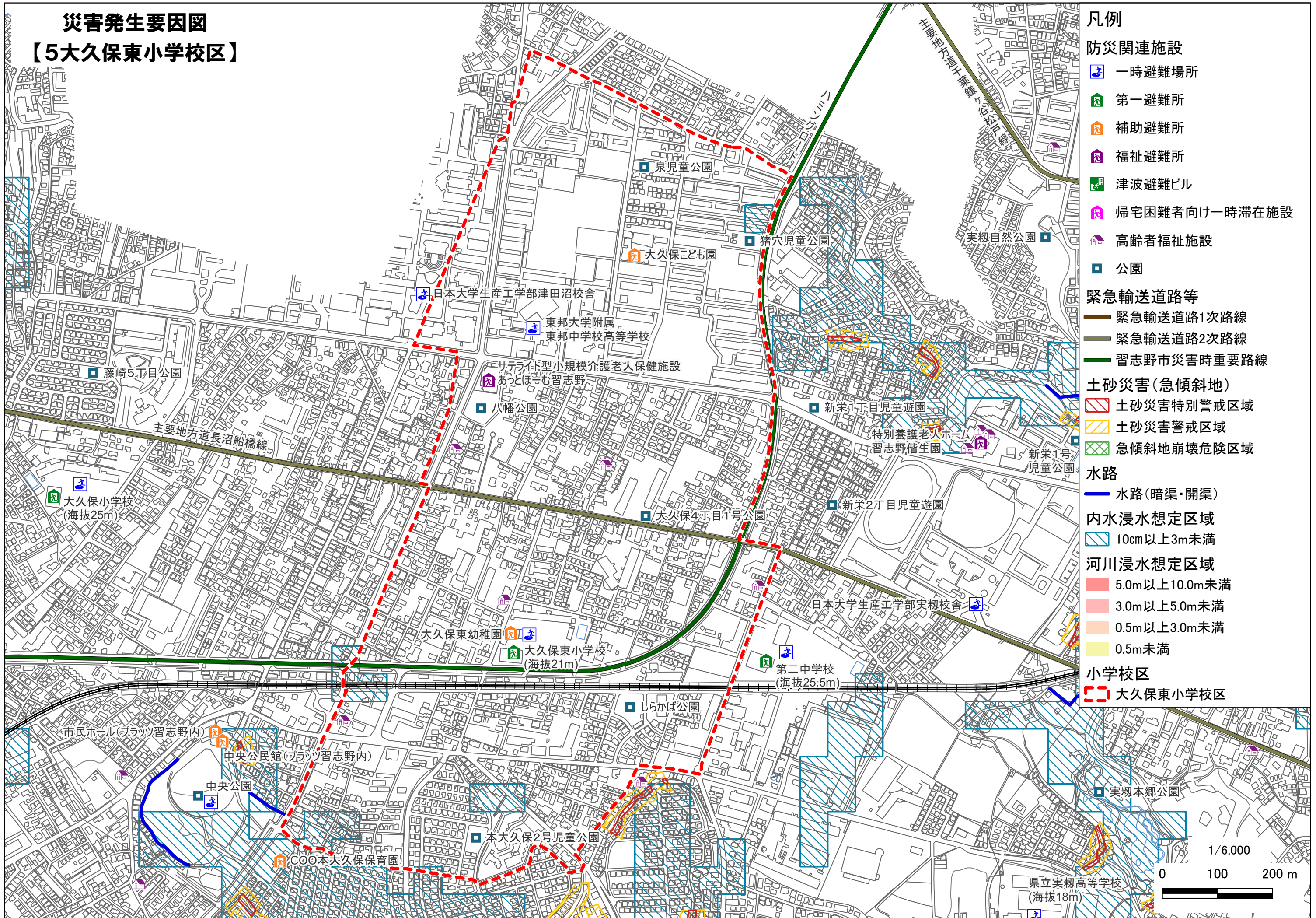
| 問題点 | 内容 |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 地震災害 | <input type="checkbox"/> 揺れ・液状化による被害 千葉県北西部直下地震（M7.3）が発生した場合、地区のほとんどの区域の揺れが震度6強と予測される。想定される建物の全半壊率は22.5%であり、予測される揺れ・液状化による建物被害は市平均より若干低い地区である。 |
| | <input type="checkbox"/> 火災による被害 地震火災によって予測される焼失棟数は195棟であり、建物焼失率は11.2%である。特に大久保2丁目と本大久保4丁目は、木造建物の割合が高く、また建物が密集しているため地震火災による被害が懸念される。 |
| | <input type="checkbox"/> 避難環境 地区内の総人口の19.1%にあたる1,877人の避難所生活者数が発生すると予測される。また、船橋市と隣接しているため地区内の避難施設に市域を越えて避難して行くことが予想され、避難所等の対応に支障をきたす可能性がある。 |
| 風水害 土砂災害 | <input type="checkbox"/> 河川はん濫 当該地区においては河川はん濫の想定はないため、河川はん濫に対する危険性は低い地区である。 |
| | <input type="checkbox"/> 内水はん濫 内水はん濫により、浸水する可能性がある建物は64棟と予測される。京成大久保駅の周辺(大久保2丁目)と、本大久保4丁目が主な浸水想定区域であり、想定浸水深は10cm～50cmである。 |
| | <input type="checkbox"/> 土砂災害 当該地区においては、土砂災害警戒区域・特別警戒区域が指定されていないため、土砂災害に対する危険性は低い地区である。 |
| 避難環境 | <input type="checkbox"/> 一時避難場所 一時避難場所として、大久保東小学校と東邦大学付属東邦中学校高等学校、日本大学津田沼校舎が指定されている。 |
| | <input type="checkbox"/> 第一避難所 第一避難所として、大久保東小学校が指定されている。 |
| | <input type="checkbox"/> 補助避難所 補助避難所として、大久保東幼稚園、大久保こども園が指定されている。 <input type="checkbox"/> 福祉避難所 福祉避難所としてサテライト型小規模介護老人保健施設「あっとほーむ習志野」が指定されている。 |
| 防災施設関係 | <input type="checkbox"/> 防災倉庫 地区内には防災倉庫が大久保東小学校に設置されている。 <input type="checkbox"/> 非常用給水施設 第1給水場と第4給水場が非常用給水施設となっており、自家発電付井戸が2基設置されている。 |
| その他 | 地区の住宅密集地では狭隘な道路が多く、建物の倒壊等によって道が塞がれ、避難に支障をきたすおそれがある。 |

16. 防災対策の方向性

| 防災対策の方向性 | |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 既存建築物の耐震性の確保 | ■家屋の安全対策実施の促進 昭和55年以前の建築物の耐震診断・耐震補強等を促進する施策を積極的に実施する。特に、不特定多数の人が利用する施設、学校、行政関連施設等の応急対策上重要な施設、要配慮者利用施設、病院施設等について、耐震性の確保に配慮する。 また、耐震診断と耐震改修工事等に関する補助金制度や、簡易耐震診断、家具の固定等の安全対策について、住民に周知・啓発する。 |
| 液状化対策の推進 | ■ライフライン施設の強化 地盤の改良や施設の耐震化・液状化対策により、地震・液状化に強いライフラインづくりを推進する。 ■応急対応体制の整備 ライフライン被害に対し、迅速に応急復旧に取りかかれるよう体制を整備する。市民生活を保持できるように、トイレや飲料水等の応急対策について強化・推進する。 ■住民への知識普及・啓発 液状化に関する正しい情報を呼びかけ、住民の防災意識を高揚する。 |
| 火災・延焼防止対策の推進 | ■初期消火についての周知徹底 家庭での初期消火の徹底を図るため、消火器具の設置を促進する。また、住民や地域に対して初期消火に関する知識、技術の普及を図るため、防災訓練を積極的に実施する。 ■危険物施設の安全確保 消防法に定められた危険物取扱施設（貯蔵所・取扱所）の耐震性を確保する。 ■防災空間の整備 延焼拡大を未然に防ぐため、建築物の不燃化を図る。また、火災の延焼防止や一時的な避難場所として重要な役割を担う緑地・都市公園を計画的に整備する。 |
| 避難拠点の整備 | ■避難所・避難場所の確保 災害時における要配慮者や女性の避難生活に配慮し、避難所等への計画的な備蓄や必要な物品の確保など、避難所の生活環境対策を推進する。 |
| 避難体制の整備 | ■帰宅困難者対策 京成大久保駅周辺では帰宅困難者が多数発生することが予測されるため、防災関係機関や駅周辺の民間事業者等と連携し、情報提供等の必要な支援や一時的に滞在する施設への誘導等を行う。 ■防災・減災意識の高揚 被災者を抑制するために住宅の耐震化が重要であることを住民に教育・啓発し、防災・減災意識の高揚を図る。 また、ライフラインの途絶等に備え、家庭での水・食料や簡易トイレ等の備蓄を促進する。 |
| 河川はん濫・内水はん濫対策の推進 | ■住民への知識普及・啓発 河川はん濫・内水はん濫の危険性を事前に把握できるよう、ハザードマップ等を活用した知識の普及・啓発を図る。 ■気象情報等の発信体制の強化 大雨等の気象情報、避難情報や警戒レベル等を、状況に応じて有効な伝達方法で、迅速かつ的確に発信できるよう体制を検討する。 |
| 土砂災害に対する警戒・避難体制の整備 | ■住民への知識普及・啓発 土砂災害が発生する危険性がある地域住民に対し、土砂災害の危険性を認識し、早めの自主避難が行えるよう知識の普及・啓発を図る。 ■土砂災害に対する警戒・早期避難体制の整備 降雨時の気象情報等を把握し、早期の警戒活動や避難情報を判断する体制を整備する。 |
| その他 | ■自主防災組織活動の促進 防災活動を行うに当たり、住民が地域ごとに団結し、組織的に行動することによってその効果が最大限に発揮できることから、自主防災組織活動を促進する。 |

災害発生要因図

【5大久保東小学校区】






凡例




防災関連施設

-  一時避難場所
-  第一避難所
-  補助避難所
-  福祉避難所
-  津波避難ビル
-  帰宅困難者向け一時滞在施設
-  高齢者福祉施設
-  公園


緊急輸送道路等

-  緊急輸送道路1次路線
-  緊急輸送道路2次路線
-  習志野市災害時重要路線


土砂災害(急傾斜地)

-  土砂災害特別警戒区域
-  土砂災害警戒区域
-  急傾斜地崩壊危険区域





水路

-  水路(暗渠・開渠)


内水浸水想定区域

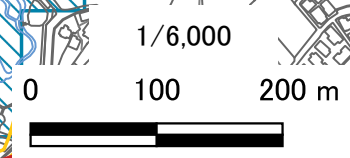
-  10cm以上3m未満

河川浸水想定区域

-  5.0m以上10.0m未満
-  3.0m以上5.0m未満
-  0.5m以上3.0m未満
-  0.5m未満

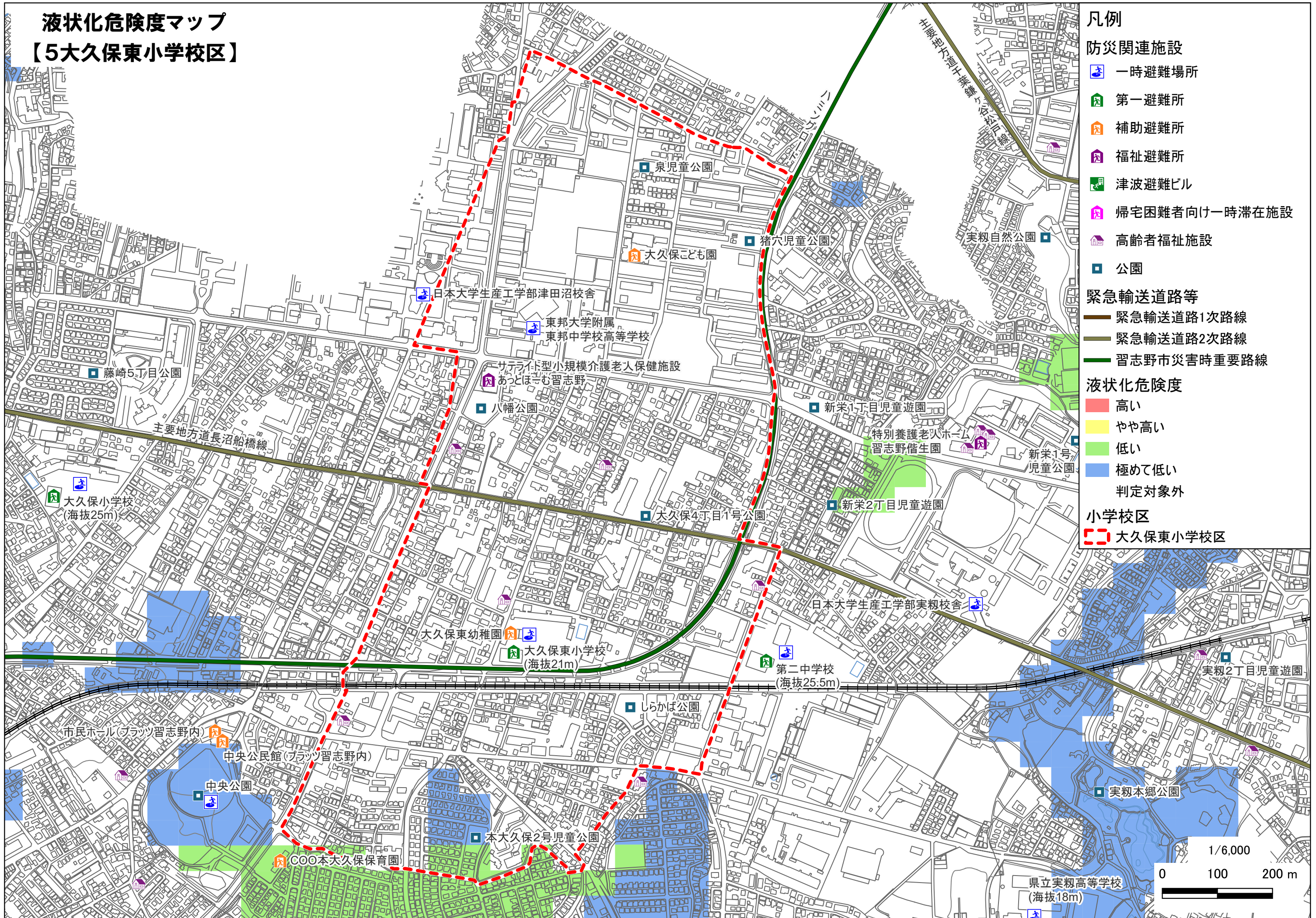
小学校区

-  大久保東小学校区



液状化危険度マップ

【5大久保東小学校区】



凡例

防災関連施設

- 一時避難場所
- 第一避難所
- 補助避難所
- 福祉避難所
- 津波避難ビル
- 帰宅困難者向け一時滞在施設
- 高齢者福祉施設
- 公園

緊急輸送道路等

- 緊急輸送道路1次路線
- 緊急輸送道路2次路線
- 習志野市災害時重要路線

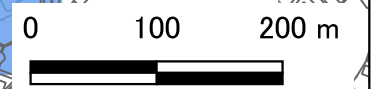
液状化危険度

- 高い
- やや高い
- 低い
- 極めて低い
- 判定対象外

小学校区

- 大久保東小学校区

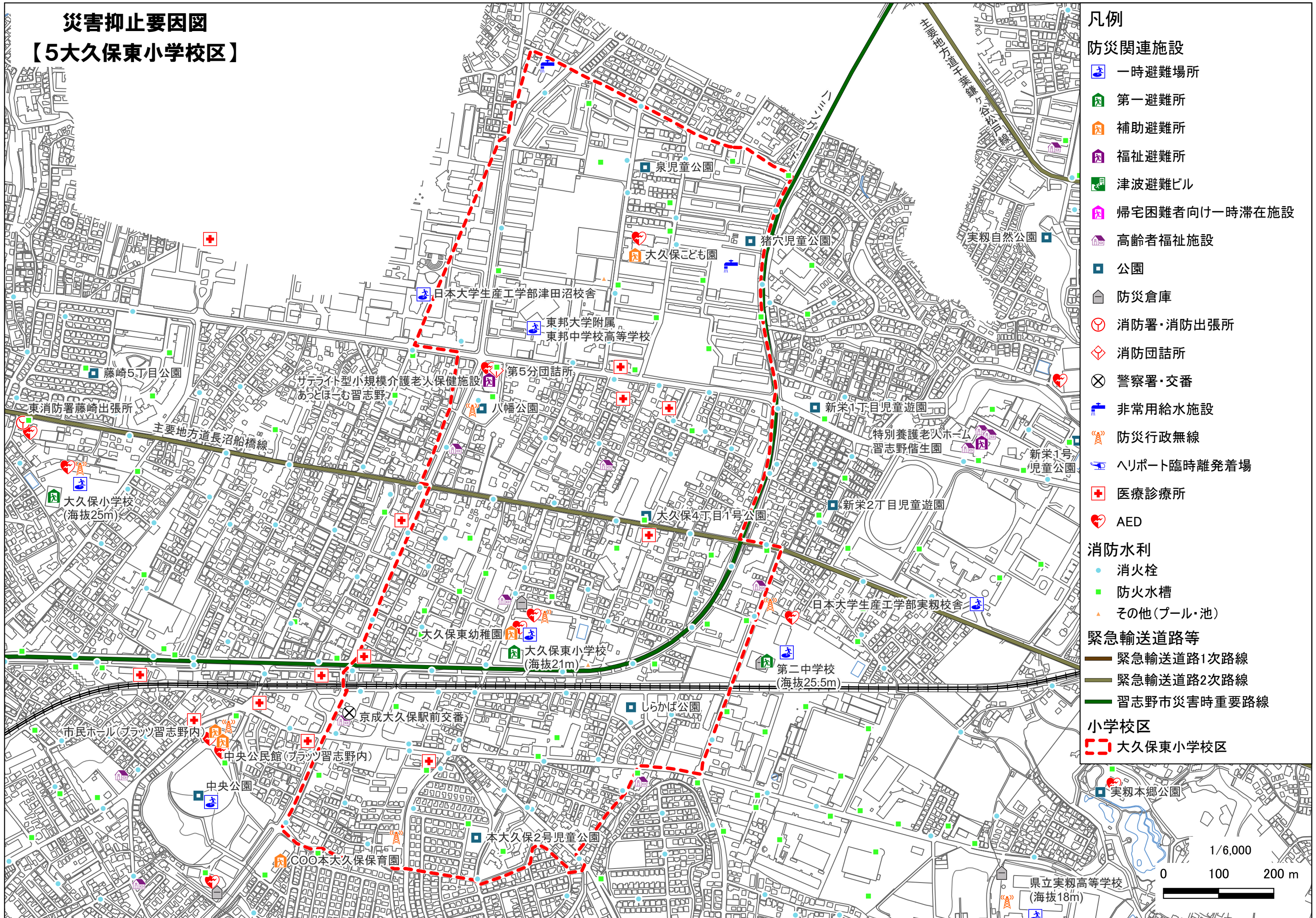
1/6,000



県立実籾高等学校
(海拔18m)

災害抑止要因図

【5大久保東小学校区】



凡例

防災関連施設

- 一時避難場所
- 第一避難所
- 補助避難所
- 福祉避難所
- 津波避難ビル
- 帰宅困難者向け一時滞在施設
- 高齢者福祉施設
- 公園
- 防災倉庫
- 消防署・消防出張所
- 消防団詰所
- 警察署・交番
- 非常用給水施設
- 防災行政無線
- ヘリポート臨時離発着場
- 医療診療所
- AED

消防水利

- 消火栓
- 防火水槽
- その他(プール・池)

緊急輸送道路等

- 緊急輸送道路1次路線
- 緊急輸送道路2次路線
- 習志野市災害時重要路線

小学校区

- 大久保東小学校区

1/6,000

0 100 200 m